



冬休みも終わり、3学期がスタートしました。まだしばらくは寒さの厳しい日が続きますね。暖かい図書室で本を読むのはいかがでしょうか。今回の特集は「映像化された本」です。関連特集が図書室にあるので、読んでみてください。

## 映像化された本

映画、ドラマ、アニメ問わず映像化された作品を

集めてみました！

気になる本があれば気軽に手に取ってみてください！



- ・ 『氷菓』 米澤穂信/著 KADOKAWA YA913/よ
- ・ 『ライオンと魔女』 C.S.ルイス/作 瀬田貞二/訳 岩波書店 B933/る
- ・ 『探偵ガリレオ』 東野圭吾/著 文芸春秋 B913/ひ
- ・ 『博士の愛した数式』 小川洋子/著 新潮社 B913/お
- ・ 『下町ロケット』 池井戸潤/著 小学館 B913/い
- ・ 『ハリーポッターと賢者の石』 J.K.ローリング/作 松岡佑子/訳 静山社 93/ろ
- ・ 『君の膵臓をたべたい』 住野よる/著 双葉社 913/す
- ・ 『植物図鑑』 有川浩/著 幻冬舎 B913/あ

≪他にも図書室にあります！≫

## 今日は何の日

1月30日

赤穂浪士うちいりの日



1701年、江戸城で赤穂藩（今の兵庫県）藩主、<sup>あきのたくみのかみ</sup>浅野内匠頭が<sup>きら こうずけのすけ</sup>吉良上野介を斬りつけました。これにより浅野は切腹を命じられます。浅野の家臣であった47人の赤穂浪士は、主の無念を晴らすため、1703年のこの日（旧暦の12月14日）、吉良邸にうちいり、その首を取りました。現在でも人気のある「忠臣蔵」は、この事件をもとにしています。

【参考】「1年まるごときょうはなんの日？1月～3月」

「1年まるごときょうはなんの日？」編集委員会 文研出版 20/い

# お仕事本の紹介

## 『なぜ僕らは働くのか』

池上彰/監修 学研プラス 36/な

この本は皆さんが将来考えていくことになる“仕事”や“働くこと”について、漫画を交えながら解説している本です。

漫画としてお話を楽しみながら学ぶこともでき、さらに詳しい解説まであり、イラストを豊富に使い説明しているので、わかりやすい内容になっています。

“なんで働くのか”や“将来の考え方”の参考になる内容もあるので、気になる方はぜひ読んでみてください。



## 『なりたい！が見つかるお仕事図鑑』

朝日新聞出版/編著 朝日新聞出版 進 36/な

皆さんが大人になる時、どんな仕事をしているでしょうか。もうなりたい仕事がある人もいれば、まだピンと来ない人もいます。

この本は日本の職業の種類やなるまでのステップ、必要な資格、どんなことを仕事として行っているのかなどの情報が書かれています。

自分のなりたい仕事を調べてもよし、気になる仕事を探してもよしの本です。将来のことを考える時にぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。



## 懐かしくて、新しい東京

### 睦月 上野の西郷さん



日本の新たな夜明けに尽力した西郷隆盛。その西郷さんの銅像が上野恩賜公園にあります。なぜ鹿児島出身の西郷さんが、東京・上野で銅像になったのでしょうか？

実は西郷さんが戊辰戦争の際、新政府軍として、江戸幕府を終わらせるために攻め込んだのが、ここ上野だったのです。

その後、西南戦争で西郷さんは敗れますが、亡くなった後も人々からの人気は絶えず、明治31年（1898年）に上野に銅像が建てられました。

【参考】『東京の懐かしくて新しい暮らし 365日』

中川よしこ/著 中川マナブ/著 自由国民社 291/な

## 図書室のお知らせ

☆支援員不在時には返却ボックスに図書を返却することができます。ご活用ください。

開室日は月・火・水・木・金です。

開室時間は昼休みです。

貸出冊数は最大2冊までです。

返却後は所定の棚へ戻しましょう。

期限は2週間です。

期限は必ず守ってください。

まだ読みたい場合は返却後、

もう一度貸出を行ってください。

調べ物の図書、読みたい図書を、

**お探しします！**

お気軽に声をかけてください♪